

2018年2月22日

『第21回環境コミュニケーション大賞』 優秀賞を受賞

株式会社セブン&アイ・ホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：井阪 隆一）は、このたび、環境省と一般財団法人地球・人間環境フォーラムが主催する「第21回環境コミュニケーション大賞」において、「セブン&アイ HLDGS. CSR レポート 2017」「セブン&アイ HLDGS. 統合レポート 2017」が、環境報告書部門 持続可能性報告「優秀賞」を受賞しました。

「環境コミュニケーション大賞」は、優れた環境報告書や環境活動レポートなどを表彰することにより、事業者などの環境コミュニケーションへの取り組みを促進するとともに、環境情報開示の質の向上を図ることを目的とした表彰制度で、今回は環境報告書部門 209 点の応募作について審査が行われました。

当社のレポートにおいて、評価された点は以下の4点です。

- ① CSR レポートと統合レポートを国際統合報告フレームワーク（IIRC）のコンセプトで忠実に切り分けた報告
- ② SDGs に則った編集手法
- ③ 重点課題（マテリアリティ）の特定プロセスの分かりやすさと、取り組む仕組み、成果、課題の網羅的な報告
- ④ お取引先の法令遵守にも力を入れている

これからもセブン&アイグループは「信頼と誠実」の精神の下、さまざまな社会環境の変化に対し、これまで培ってきた事業インフラやノウハウなどグループの強み、経営資源を活かしてPDCAを回しながら、中長期的な企業価値向上と持続的な成長の実現に取り組んでいきます。



「セブン&アイ HLDGS. CSR レポート 2017」
<http://www.7andi.com/csr/csrreport/2017.html>

「セブン&アイ HLDGS. 統合レポート 2017」
<http://www.7andi.com/ir/library/ar/2017.html>



以上